

事業箇所総合評価シート

【担当課：地域デザイン推進課】

事業名	補助街路事業	路線名等	(都)元町畠田線
箇所名	王寺町畠田4丁目～王寺町本町5丁目		

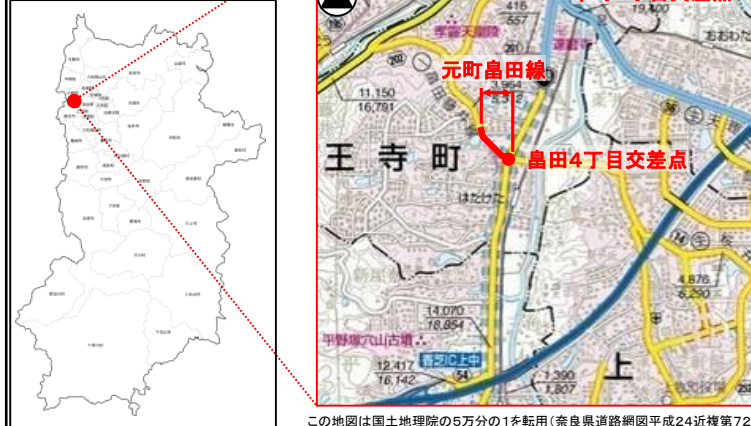
事業の概要	目的	桜井田原本線と一体となって東西の幹線道路を形成する元町畠田線の整備により、東西方向の円滑な交通アクセスの確保、渋滞緩和、地域の安全確保等を図ることを目的とする。		
	事業内容	事業名：街路改良事業 延長：L=350m 計画諸元：2車線、幅員16m 整備内容：バイパス整備		
	着手年度	平成26年度	完成年度	平成30年度
全体事業費		895百万円		

定性的評価	事業の必要性	<p>【必要性】</p> <p>① 県道桜井田原本王寺線と一体となって王寺町(国道25号)から桜井市(国道169号)に至る東西方向の幹線道路における唯一の未改良区間であり、整備が必要。</p> <p>② 「奈良県みんなで作る渋滞解消プラン」の渋滞が著しい箇所であり、東西南北方向から交通が集中する本町1丁目交差点及び畠田4丁目交差点の交通負荷を軽減するため、整備が必要。</p> <p>③ 幅員狭小(現道幅員4m程度)で歩道が未設置にも関わらず通学路にもなっている現道を、12時間に約3,300台の車両が通行しており、通学児童等の歩行者の安全確保のため、整備が必要。</p> <p>【緊急性】</p> <p>① 国道168号の王寺道路、香芝王寺道路の供用に併せて整備するため、早急な整備が必要。</p>
	事業の有効性(事業により予想される効果及び影響)	<p>事業の有効性</p> <p>① 東西方向の幹線道路ネットワークの形成</p> <p>② 本町1丁目交差点、畠田4丁目交差点の渋滞緩和</p> <p>③ 地域の安全性の向上</p>

上位計画等	
コスト削減への取組み	道路端の側溝に既製品を採用 ▲ 7,000千円
地元情勢等	王寺町から、早期事業化について要望
他計画他事業との関連	

評価結果	左の理由
採択	本事業の必要性、緊急性が認められるとともに、事業の有効性についても妥当と考えられるため、採択とする。

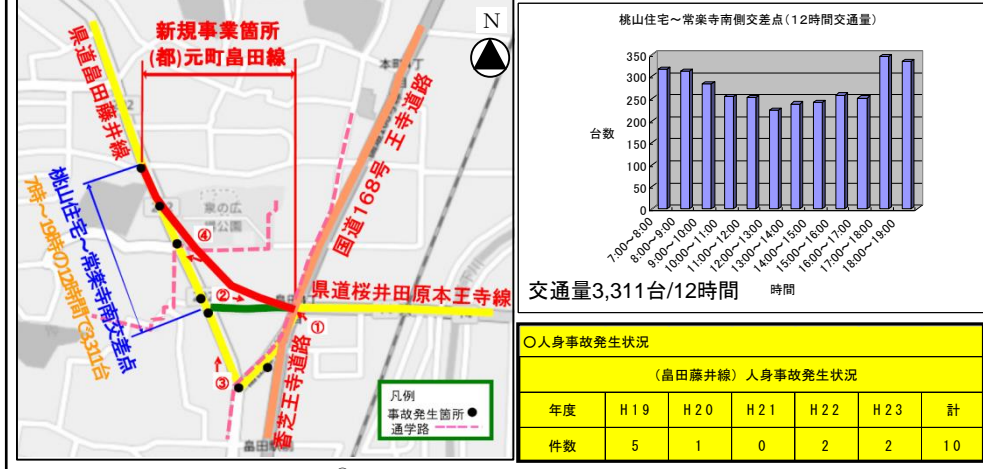
【位置図】



【本町1丁目交差点 自動車交通の流れ】



【未改良区間の交通状況】



【現況写真② 一方通行区間】



【現況写真③ すれ違い困難】



【現況写真① 一方通行区間】



【現況写真④ 児童の通学状況】



【幹線道路ネットワークの整備状況】

